

## 温度コントローラ

入力	入力電圧	100-240V
出力	最大出力電圧	15V
	最大出力電流	7A(デジタルメータによる電圧表示)
	出力数	4チャンネル切り替え
	出力調整	電流出力の手動調整
温度モニタ	温度センサ	熱電対 W-Re (高温蒸着 UE-104CT, 103CST, 103CSFT用) 熱電対 Kタイプ (有機分子蒸着 UE-204CT, 203CST, 203CSFT用)
	表示数	1チャンネル (制御切替と連動)
温度制御	制御回路	温度センサ入力に基づく電流出力PI制御
	制御数	1チャンネル (4チャンネル切替式)
	設定温度入力	10回転ポテンショに入力、デジタルメータによる表示
筐体サイズ	幅430×奥行約350×高さ約100(mm)	



# 超高真空エバポレータ

## UEシリーズ

多元高温用エバポレータ  
(UE-103C/104C シリーズ)

多元エバポレータ  
(UE-203C/204C シリーズ)



エバポレータ(本体)  
\*4元シャッター機能なし



温度コントローラ

コンパクトかつコストパフォーマンスに優れた  
タルツボ式3元または4元蒸着源です



エバポレータ(本体)  
\*3元シャッター・膜厚機能付

高温蒸着用(温度範囲700℃~1700℃)  
と有機分子蒸着用(温度範囲150℃~  
800℃)の2種類をラインナップしました

シャッター・膜厚計はオプションで選  
択可能です

元素数はシャッター機構なしの場合4元、シャ  
ッター機能ありの場合は3元で、温度は各元  
素ごとに独立制御可能です。

## 超高真空エバポレータ UEシリーズ 構成・型番対応表

### 多元高温用エバポレータ UE-103C / 104C シリーズ

型番:UE-	元素数	熱電対(W-Re)	シャッター機能	膜厚計機能	温度コントローラ
L104C	4	×	×	×	×
L103CS	3	×	○	×	×
L103CSF	3	×	○	○	×
104C	4	○	×	×	×
104CT	4	○	×	×	○
103CS	3	○	○	×	×
103CST	3	○	○	×	○
103CSF	3	○	○	○	×
103CSFT	3	○	○	○	○

○:標準装備 ×:未装備

### 多元エバポレータ UE-203C / 204C シリーズ

型番:UE-	元素数	熱電対(Kタイプ)	シャッター機能	膜厚計機能	温度コントローラ
204C	4	○	×	×	×
204CT	4	○	×	×	○
203CS	3	○	○	×	×
203CST	3	○	○	×	○
203CSF	3	○	○	○	×
203CSFT	3	○	○	○	○

○:標準装備 ×:未装備

※仕様・外観などは予告なく変更することがありますので、あらかじめご了承ください。

## 多元高温用エバポレーター (UE-103C/104C シリーズ)本体

金属用高温蒸着に特化したエバポレーター  
最高1700℃までの多元蒸着が可能です



エバポレーター本体

エバポレーター本体  
(シャッター機能付きタイプ)

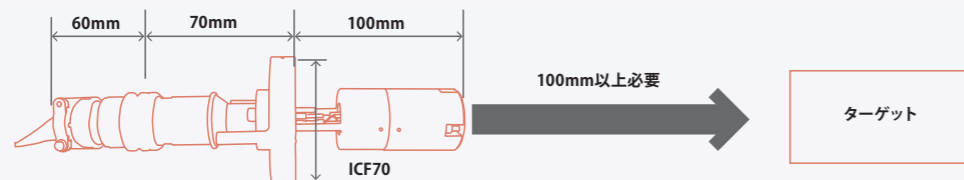
構造	蒸着源	ルツボ型蒸着源
加熱方式		フィラメント通電加熱方式
ルツボ容積		3 (dia.) × 6 (depth) mm (材質: アルミナ)
元素 (ルツボ) 数		シャッター機能なし: 4個、シャッター機能あり: 3個
		※ルツボの交換: 蒸着元素変更のためのルツボの交換は、エバポレーター本体の引き取り・分解・交換・組み立て (有償) が必要です。予めご了承ください。
取付フランジ		ICF70
コネクタ		10P 電流導入端子
冷却機構		水冷式ジャケット標準装備 (水量: 1L/min)
		※特に1000℃以上でのご利用時では水冷は必須です
フランジ/ルツボ先端距離		取付フランジ面からルツボヘッド先端部 (シャッターなし) まで標準100mm (ご注文時に延長のご指定可能)
ターゲット距離		ルツボヘッド先端部から100mm以上
真空チャンバ取付方向		水平面から>30° 上向きに取付が必要

性能	加熱温度範囲	700~1700℃ (連続使用時の推奨温度: 700~1600℃)
		※弊社製温度コントローラにて制御される場合、最高1600℃ (電流: 7A) となります
		※温度計なしの仕様の場合、温度測定はできません
		※ルツボ内温度と設定店の温度には差があります
加熱電流		最大7.5A~14V
ベーキング温度		<200℃

蒸着元素	材料形態	粉末、粒体、線材等ルツボ内に入るもの
	材料充填量	ルツボの1/2以下を推奨 (但し取付角度に依存)
	使用可能な蒸着材料	1700℃以下で真空蒸着可能な元素、但し700℃以下で蒸発する元素は制御が困難

シャッター機能	開閉機構	回転導入機による手動開閉 (回転ストッパー付)
L103CS/103CSシリーズに標準装備	シャッター版	サイズ: 34mm dia. 回転半径: 30mm

膜厚計機能	膜厚系素子取付位置	シャッター板面
L103CSF/103CSFシリーズの標準装備	膜厚系素子	水晶振動子
	膜厚モニター	Inficon社製膜厚系素子用モニター (XTM/2) を標準装備



## 多元エバポレーター (UE-203C/204C シリーズ)本体

800℃以下で使用可能な真空蒸着用エバポレーター  
有機分子等の多元蒸着に最適です

構造	蒸着源	ルツボ型蒸着源
加熱方式		フィラメント通電加熱方式
ルツボ容積		2.6 (dia.) × 6 (depth) mm (材質: タンタル)
元素 (ルツボ) 数		シャッター機能なし: 4個、シャッター機能あり: 3個
		※ルツボの交換: 状尺元素変更のためのルツボの交換はエバポレーター本体の引き取り・分解・交換・組み立て (有償) が必要です。予めご了承ください。
取付フランジ		ICF70
コネクタ		10P 電流導入端子
冷却機構		水冷式ジャケット標準装備 (水量: 1L/min)
		※特に500℃以上でのご利用時では水冷は必須です
フランジ/ルツボ先端距離		取付フランジ面からルツボヘッド先端部 (シャッターなし) まで標準100mm (ご注文時に延長のご指定可能)
ターゲット距離		ルツボヘッド先端部から100mm以上
真空チャンバ取付方向		水平面から>30° 上向きに取付が必要

性能	加熱温度範囲	150~800℃
	ベーキング温度	※ルツボ内温度と設定店の温度には差があります
		最大7.5A~14V
		<200℃

蒸着元素	材料形態	粉末、粒体、線材等ルツボ内に入るもの
	材料充填量	ルツボの1/2以下を推奨 (但し取付角度に依存)
	使用可能な蒸着材料	800℃以下で真空蒸着可能な物質 (但しタンタルと反応するものは不可)
	推奨物質	各種有機分子 (蒸発温度が分解能より低い物質)

シャッター機能	開閉機構	回転導入機による手動開閉 (回転ストッパー付)
203CSシリーズに標準装備	シャッター板	サイズ: 34mm dia. 回転半径: 30mm

膜厚計機能	膜厚系素子取付位置	シャッター板のルツボ側面
203CSFシリーズに標準装備	膜厚系素子	水晶振動子
	膜厚モニター	Inficon社製膜厚系素子用モニター (XTM/2) を標準装備

